

平成28年度

# 事業報告書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月 31日

公益社団法人 秋田県農業公社

## 目 次

### 第1 事業報告

1. 総会等に関する事項	1
2. 役員等の異動に関する事項	2
3. 事業実績	
I 公益目的事業	
農地管理部(公1)	4
農業振興部(公2)	6
畜産部(公3)	13
II 収益事業	
肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業(収1)	27
畜産関係機関・団体からの受託事業(収2)	28
III その他事業	
相互扶助等事業(他1)	29
4. 附属明細書	31

### 第2 財務諸表等

I 貸借対照表	34
II 正味財産増減計算書	36
III 正味財産増減計算書内訳表	38
IV キャッシュ・フロー計算書	47
V 財務諸表に対する注記	48
VI 附属明細書	54
VII 財産目録	55

監査報告書	59
-------	----

# 第1 事業報告

## 1. 総会等に関する事項

### (1) 総会

#### 通常総会

開催年月日	開催場所	会員総数	出席会員数	総議決権数	出席議決権数
28. 6. 24	秋田市 イヤタカ	49	47	49	47

#### 「議案」

- 第1号議案 平成27年度事業報告及び財務諸表等の承認について  
第2号議案 理事の補充選任について

#### 臨時総会

開催年月日	開催場所	会員総数	出席会員数	総議決権数	出席議決権数
29. 3. 24	秋田市 イヤタカ	49	48	49	48

#### 「議案」

- 第1号議案 平成29年度事業計画及び収支予算について  
第2号議案 平成29年度賦課金の額及び徴収方法について  
第3号議案 平成29年度借入金最高限度額について

### (2) 理事会

#### 第1回理事会

開催年月日	議 決 事 項
28. 6. 8	1 平成27年度事業報告及び財務諸表等の承認について 2 秋田県畜産農業協同組合との牧場用飼料売買契約の締結について 3 秋田県土地改良事業団体連合会との設計積算電算処理業務委託契約の締結について 4 秋田県土地改良事業団体連合会との水土里情報システム利用契約の締結について 5 肉用子牛生産者補給金制度に係る業務規程の一部変更について 6 肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立準備金の返還について 7 肉用牛肥育経営安定特別対策事業に係る業務方法書の制定について 8 理事の補充選任について 9 平成28年度通常総会の招集及び附議する事項について

### 第2回理事会

開催年月日	議 決 事 項
28. 8. 17	1 特定個人情報等取扱規程の一部改正について

### 第3回理事会

開催年月日	議 決 事 項
29. 3. 9	1 平成29年度事業計画及び収支予算について 2 平成29年度賦課金の額及び徴収方法について 3 平成29年度借入金最高限度額について 4 実施事業の変更に伴う公益法人認定変更申請について 5 組織規程の一部改正について 6 職員給与規程の一部改正について 7 就業規則の一部改正について 8 肉用子牛生産者補給金制度に係る業務規程の一部変更について 9 臨時総会の招集及び附議する事項について

### (3) 監事監査

開催年月日	監 査 事 項
28. 6. 6	1 事業報告等の監査 2 財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録の監査

## 2. 役員の変動に関する事項

年月日	区分	職名	氏 名	摘 要
28. 6. 24	退任	理 事	出 雲 隆 志	
〃	〃	〃	大 塚 和 浩	
〃	就任	〃	湯 元 巖	
〃	〃	〃	宮 川 正 和	

# 公益社団法人秋田県農業公社 役員名簿

平成29年3月31日現在

役職名	氏 名	摘 要
理事長	みうら しょうすけ 三 浦 庄 助	学識経験者（元 秋田県農林水産部長）
専務理事	つちだ あつし 土 田 篤	学識経験者（元 公社総務企画部長）
理 事	ゆもと いわお 湯 元 巖	秋田県農林水産部次長
理 事	こだま ひとし 児 玉 一	鹿角市長
理 事	ささき てつお 佐々木 哲 男	東成瀬村長
理 事	きむら かずお 木 村 一 男	秋田県農業協同組合中央会 会長
理 事	さいとう かずし 斉 藤 一 志	鷹巣町農業協同組合 代表理事組合長
理 事	ふなき こうたろう 船 木 耕太郎	新あきた農業協同組合 代表理事組合長
理 事	さとう とらお 佐 藤 虎 雄	うご農業協同組合 代表理事組合長
理 事	かとう よしやす 加 藤 義 康	秋田県畜産農業協同組合 代表理事組合長
理 事	しばた てるお 柴 田 輝 男	秋田県酪農連盟 会長
理 事	こまつ かずや 小 松 和 也	秋田県農業信用基金協会 専務理事
理 事	むらた せいいち 村 田 誠 一	秋田県農業共済組合連合会 筆頭理事
理 事	たかがい ひさとお 高 貝 久 遠	秋田県土地改良事業団体連合会 会長
理 事	しむら おさむ 志 村 統	前 公益社団法人秋田県獣医師会 常務理事
理 事	まつうら はるお 松 浦 春 男	秋田県商工会連合会 専務理事
理 事	みやかわ まさかず 宮 川 正 和	秋田県農業法人協会 会長
理 事	ながき かずゆき 長 岐 和 行	弁護士
理事 18名		
監 事	よねもり ますみ 米 森 萬壽美	秋田県農業協同組合中央会 副会長
監 事	みながわ さとる 皆 川 知	一般社団法人秋田県農業会議 専務理事
監 事	ほりい てるしげ 堀 井 照 重	公認会計士
監事 3名		

### 3. 事業実績

#### I 公益目的事業

#### 公1 農地の有効利用による地域社会の健全な発展を図る事業 (農地管理部)

##### 1 農地中間管理事業

担い手の経営改善を支援するため、市町村が定める「人・農地プラン」との連携を図りながら、農地中間管理事業及び農地売買事業(特例事業)により、担い手への農地の集積・集約化を推進した。

農地中間管理事業については、県内25市町村で実施し、2,488件から2,619.1haを借入れ、1,396件へ3,120.3haを貸付けた。

農地売買事業については、129件から128.6haを買入れ、101件に対して121.3haを売渡した。

##### (1) 農地中間管理事業

事業費(事業運営費) 176,035,065円

##### 《賃貸借事業》

(単位:件、ha、千円)

区分		計 画			実 績			増 減		
		件数	面積	金額	件数	面積	金額	件数	面積	金額
貸借 事業	借入	3,000	3,000	360,000	2,488	2,619.1	278,172	△512	△380.9	△81,828
	貸付	1,500	3,000	360,000	1,396	3,120.3	332,800	△104	120.3	△27,200

※借入・貸付の金額は賃借(貸)料である。

##### 《特例事業(売買)》

(単位:件、ha、千円)

区 分			計 画			実 績			増 減		
			件数	面積	金額	件数	面積	金額	件数	面積	金額
売 買 事 業	買 入	担い手支援 タイプ	160	160.0	1,000,000	120	121.7	613,740	△40	△38.3	△386,260
		一般タイプ	5	5.0	30,000	9	6.9	26,583	4	1.9	△3,417
		計	165	165.0	1,030,000	129	128.6	640,323	△36	△36.4	△389,677
	一 時 貸 付	担い手支援 タイプ	15	15.0	1,000	13	31.2	3,568	△2	16.2	2,568
		担い手支援 タイプ	145	145.0	929,355	93	115.4	702,230	△52	△29.6	△227,125
		一般タイプ	5	5.0	30,375	8	5.9	22,484	3	0.9	△7,891
計	150	150.0	959,730	101	121.3	724,714	△49	△28.7	△235,016		

※売渡の金額は、取得価格に諸経費を加えた額である。

(2) 農地耕作条件改善事業

事業費 56,242,080円

本事業は、農地の区画拡大や暗渠排水など簡易な基盤整備を行い、農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化を推進するため、平成27年度に農林水産省の新規事業として創設された。

今年度は、平成27年度に引き続き秋田市河辺の農事組合法人「かみさんない」より事業実施要請があり、農地中間管理機構が事業実施主体となり、暗渠排水の整備を実施した。

地区名	事業実施内容	事業費	備考
岩見三内2地区 (秋田市)	暗渠排水 A=32.93 ha	56,242 千円 (国費 56,100 千円)	国費定額

(3) 大潟村方上地区農地管理(賦課金等の支払)

事業費 9,334,406円

昭和52年に県単入植地として国から配分を受けた大潟村方上地区の農地に係る土地改良区賦課金等の支払いについて、県からの補助金を受けた。

2 農業関係資金貸付事業

(1) 農地中間管理特例事業(農作業)

農作業の受託による実質的な規模拡大及び経営改善を支援するため、認定農業者に対して作業受託料金の5年分相当額を一括で無利子融資した。

(単位 面積:ha、金額:千円)

計 画			実 績			増 減		
件数	面積	金額	件数	面積	金額	件数	面積	金額
25	40.0	100,000	2	5.7	10,000	△23	△34.3	△90,000

## 公2 農業の振興による国民生活に不可欠な食料の安定供給と地域社会の健全な発展を図る事業

( 農業振興部 )

### 1 人材育成・確保支援事業

#### (1) 新規就農総合対策事業(県・補助)

事業費 10,046,532円

新規就農希望者を対象に、就農前後の相談活動を通じて就農準備・実践段階の現地指導まで、一貫したきめ細かなサポート体制の下、多様なニーズに対応した農業生産、販売、経営管理技術等の習得研修を実施するなど、総合的な就農支援を展開し、就農者の定着活動を行った。

##### ① “あきたで農業を”定着サポート事業

就農を希望する首都圏等の在住者に対し、県内農業の紹介や体験、農業法人等での実践研修を通じて、本県への移住及び円滑な就農を支援した。

区 分	計 画	実 績	増 減	備 考
短期研修(2泊3日)	4回	5回	1	応募者18名 参加者16名
中期研修(3か月)	4人	5人	1	大館市2、潟上市1、にかほ市1、美郷町1
延長研修	2人	2人	—	潟上市1、にかほ市1
PR活動	4回	6回	2	新・農業人フェア等でPR

##### ② 就農促進サポート事業 [就農相談及び無料職業紹介活動]

新規就農相談員を配置し、県及び関係機関と連携の上、就農啓発やきめ細かな相談活動を展開して新規就農を促進するとともに、就農志向に即して農業法人等への就農紹介を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減	備 考
就農相談会	5回	6回	1	各種イベント等
新規就農相談者数	80人	115人	35	延べ169件、188人
うち無料職業紹介	5人	3人	△ 2	
就農支援会議	1回	1回	—	

##### ③ 雇用就農サポート事業

新規参入サポート専門員を配置し、農業法人等を訪問して雇用就農者への支援や雇用就農の促進を図るための活動を行った。

事 業 項 目	計 画	実 績	増 減	備 考
県内の就農定着支援チームに参画、助言	8回	11回	3	
県内の農業法人等の訪問活動	44回	92回	48	

## (2) 移住就農まるごと支援事業(県・補助)

事業費 30,204,628円

本県に移住し、農業に就業する者の初期投資を軽減するとともに、早期に経営が軌道に乗れるよう、ハード・ソフト両面からのフォローアップ活動を実施した。

○営農開始支援事業(ハード事業):移住就農者への経営開始支援(農業機械・施設の無償貸与)  
申請者3名(決算額 26,009,628円)

○支援体制整備事業(ソフト事業):移住就農者への支援体制の整備・強化  
移住就農コーディネーターの設置、県・国関連主催の移住・定住イベント参加  
(決算額 4,195,000円)

## (3) 青年就農給付金(準備型)事業(県・補助)

事業費 61,825,000円

県が認めた研修機関や先進農家・先進農業法人で研修を受け、1年以内に就農する者に対し、研修期間中について年間150万円、最長2年間の給付金を給付した。

○給付金 (単位:人、円)

区分	給付金額	給付者数	研修の内訳(人数)		
			フロンティア研修	地域で学べ!研修	その他研修
継続	25,375,000	17	7	9	1
新規	33,250,000	23	10	12	1
計	58,625,000	40	17	21	2

○推進事業費 3,200,000円

## 2 付加価値活動支援事業

## (1) 有機農産物認定事業

事業費 1,779,000円

JAS法に基づき農林水産大臣に登録された「登録認定機関」として、県内で有機農業に取り組む生産行程管理者等からの申請内容について、生産・管理行程や小分け施設の検査を行い認定した。

《農産物》 (単位:件、人、ha)

区分	計 画			認定実績			増 減			
	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	
新	生産行程管理者	2	2	3.7	2	2	13.6	—	—	9.87
規	小分け業者	1			0			△ 1		
継	生産行程管理者	11	54	274.1	11	51	275.6	—	△ 3	1.5
続	小分け業者	2			2			—		
計		16	56	277.8	15	53	289.1	△ 1	△ 3	△ 11.3

## (2) 特別栽培農産物認証事業

事業費 8,995,689円

化学合成農薬の使用回数及び化学肥料の使用量を県の慣行栽培の50%以下とする基準の下、県内で生産される農産物を対象とした「秋田県特別栽培農産物認証制度」の認証業務を行った。

特別栽培農産物は食の安全・安心に対する関心の高まりに伴い、関心を集めている。また、付加価値を高めるために興味を持つ生産者の相談が増えている。

## 《申請受理の状況》

## ① 農産物(H28.5月～H29.1月)

(単位:件、人、ha)

区分	計 画			申請受理実績			増 減		
	申請 件数	生産者数	面積	申請 件数	生産者数	面積	申請 件数	生産者数	面積
米	222	680	3,906	226	654	3,670	4	△ 26	△ 236
大豆	4	15	99	4	15	100	—	—	1
野菜	30	196	51	27	142	20	△ 3	△ 54	△ 31
果樹	6	8	6	8	10	6	2	2	—
計	262	899	4,062	265	821	3,796	3	△ 78	△ 266

## ② 精米(H28.5月～H29.1月)

(単位:件)

区分	計画件数	申請受理件数	増 減
県内	120	135	15
県外	—	—	—
計	120	135	15

## 《認証の状況》

平成27年12月から平成28年5月までに申請を受理した分について、栽培管理やその記録状況を現地検査し、基準を満たしている農産物の認証と認証票の交付を行った。

## ① 農産物

(単位:件、人、ha)

区分	申 請			認証実績			増 減		
	件数	生産者数	面積	件数	生産者数	面積	件数	生産者数	面積
米	228	683	3,903	224	671	3,814	△ 4	△ 12	△ 88
大豆	4	15	99	4	14	99	—	△ 1	—
野菜	26	186	48	25	182	47	△ 1	△ 4	△ 1
果樹	8	10	7	8	10	7	—	—	—
計	266	894	4,056	261	877	3,967	△ 5	△ 17	△ 89

## ② 精米

(単位:件、カ所)

区分	申 請		認証実績		増 減	
	件数	精米施設	件数	精米施設	件数	精米施設
県内	133	138	131	136	△ 2	△ 2
県外	—	—	—	—	—	—
計	133	138	131	136	△ 2	△ 2

(3) 6次産業化支援体制整備事業（6次産業化ネットワーク活動交付金） 事業費 8,970,492円

農山漁村の活性化を図るため、農林漁業者等が農産物などの地域資源を活用して、加工・販売等を行い、これら産業の創出を通じて雇用の確保や所得の向上を目指す「6次産業化」の推進に向け、統括企画推進員及び企画推進員を配置するとともに、6次産業化プランナーを派遣して個別相談を実施するなど、県地域振興局に設置している支援窓口と連携しながら、総合的にサポートした。

区 分	計 画	実 績
6次産業化プランナーの派遣を通じた助言等（総件数）	120件	102件
(内訳) ・ 認定に向けた個別相談	97件	82件
・ 認定後の個別相談(フォローアップ)	23件	20件
相談等を通じた簡易な助言等	20件	13件
六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定	15件	1件

### 3 主要農作物種子生産・確保支援事業

#### (1) 主要農作物原種生産事業（県・委託）

事業費 26,291,623円

小麦及び大豆の原種生産とブロックローテーション用水稲(BR用水稲)の生産を実施した。

##### ① 小麦

「ネバリゴシ」は、ほ場排水を徹底したことから発芽が良好で、穂数が十分に確保され、計画生産量を上回る種子を生産した。

また、刈取時期も好天に恵まれ、良質の種子となった。

##### ② 大豆

「リュウホウ」は、播種後天候に恵まれ生育も順調で10月中旬に収穫を行い、計画生産量を上回る種子を生産した。

「コスズ」は10月下旬に収穫を行い、計画生産量以上を生産したものの、肥沃なほ場条件の影響で子実肥大が過剰となり、基準外となった割合が多く、合格品は計画生産量以下であった。

##### ③ 水稲

ブロックローテーション用水稲(BR用水稲)は、田植え直後の低温やほ場均平の不十分により、減収した。

#### 《作付面積と生産実績》

(単位:ha、kg)

作物名	品種名	作付面積	計画生産量	実績生産量	増減	備考
小麦	ネバリゴシ	0.50	2,000	2,080	80	
大豆	リュウホウ	4.00	7,600	7,740	140	
	コスズ	0.20	300	39	△261	
	計	4.20	7,900	7,779	△121	
BR用水稲	あきたこまち めんこいな	15.50	78,850	67,203	△11,647	

#### (2) 園芸種苗生産事業

事業費 22,492,406円

メロン・すいか・えだまめ・だいこん等、県のオリジナル品種の種子生産及び優良種苗(にんにく)の増殖を行い、全農あきた及び日本種苗協会を通じて、県内農家へ供給した。

##### ① メロン

えそ斑点病に抵抗性のある「秋田甘えんぼR」と「秋田甘えんぼ春系R」を生産した。また、今年度から「秋田甘えんぼレッドR」と「秋田甘えんぼレッド春系R」を農業試験場から譲り受け、取り扱いを始めた。

農家の需要は、抵抗性品種へとシフトしつつあるが、全体的な供給量は減少した。

##### ② すいか

近年の需要増に対応するため、「あきた夏丸」を中心に種なしすいかの「あきた夏丸アカオニ」と小玉すいかの「あきた夏丸チツチェ」を栽培し種子を確保した。なお、今年度生産しなかった品種は貯蔵種子で対応した。

全体的な供給量は増加した。

③ えだまめ

三種町及び大潟村に採種ほ場を確保し、「あきたさやか」、「あきた香り五葉」及び「あきたほのか」の3品種を生産した。

また、近年の需要増に対応するため備蓄を確保する体制とした。なお、「秋農試40号」は貯蔵種子を供給した。

供給量は、県及びJAグループで推進している「あきたほのか」が増加した。

④ だいこん

ほ場病害により生産量が大幅に低下したが供給量は確保した。

⑤ にんにく

連作ほ場で栽培しているため、連作障害が懸念されたが、土壌消毒・薬剤散布の徹底で被害が回避され、生産実績は計画生産量を上回った。

《作付面積と生産実績》

作物名	品種名・品名	作付面積		生産量		増減	備考	
		計画	実績	計画	実績			
県オリジナル品種	メロン	秋田甘えんぼ R	1.5a	1.5a	250 袋	293 袋	43 袋	100 粒/袋
		秋田甘えんぼ春系 R	1.5a	1.5a	250 袋	207 袋	△ 43 袋	
		計	3a	3a	500 袋	500 袋	-	
県オリジナル品種	すいか	あきた夏丸	5a	10a	1,000 袋	1,364 袋	364 袋	200 粒/袋
		あきた夏丸アカオニ	10a	10a	200 袋	493 袋	293 袋	
		あきた夏丸チツチェ	5a	10a	200 袋	1,208 袋	1,008 袋	
		計	20a	30a	1,400 袋	3,065 袋	1,665 袋	
県オリジナル品種	えだまめ	あきたさやか	100a	30a	2,000 <small>リットル</small>	298 <small>リットル</small>	△ 1,702 <small>リットル</small>	
		あきた香り五葉	60a	50a	1,800 <small>リットル</small>	419 <small>リットル</small>	△ 1,381 <small>リットル</small>	
		あきたほのか	100a	203.5a	3,000 <small>リットル</small>	6,981 <small>リットル</small>	3,981 <small>リットル</small>	
		計	260a	283.5a	6,800 <small>リットル</small>	7,698 <small>リットル</small>	898 <small>リットル</small>	
優良種苗	だいこん	秋農試39号	40a	30a	150.00 <small>リットル</small>	60.34 <small>リットル</small>	△ 89.66 <small>リットル</small>	
優良種苗	にんにく		12a	12a	250 kg	513 kg	263 kg	

《供給量》

作物名	品種名・品名	供給量		増減	備考	
		計画	実績			
県オリジナル品種	メロン	秋田甘えんぼ	250 袋	127 袋	△ 123 袋	100 粒/袋
		秋田甘えんぼレッド	50 袋	13 袋	△ 37 袋	
		秋田甘えんぼレッド春系	50 袋	45 袋	△ 5 袋	
		秋田甘えんぼ R	200 袋	168 袋	△ 32 袋	
		秋田甘えんぼ春系 R	450 袋	479 袋	29 袋	
		秋田甘えんぼレッド R	-	33 袋	33 袋	
		秋田甘えんぼレッド春系 R	-	13 袋	13 袋	
		計	1,000 袋	878 袋	△ 122 袋	
	すいか	あきた夏丸	1,200 袋	1,452 袋	252 袋	200 粒/袋
		秋農試38号	50 袋	34 袋	△ 16 袋	100 粒/袋
		あきた夏丸アカオニ	200 袋	329 袋	129 袋	
		あきた夏丸チツチェ	150 袋	875 袋	725 袋	
		計	1,600 袋	2,690 袋	1,090 袋	
	えだまめ	あきたさやか	1,700 ㊦	1,024 ㊦	△ 676 ㊦	
		あきた香り五葉	3,400 ㊦	1,587 ㊦	△ 1,813 ㊦	
		秋農試40号	300 ㊦	211 ㊦	△ 89 ㊦	
		あきたほのか	1,700 ㊦	3,523 ㊦	1,823 ㊦	
		計	7,100 ㊦	6,345 ㊦	△ 755 ㊦	
	だいこん	秋農試39号	200 ㊦	60.18 ㊦	△ 139.82 ㊦	
	優良種苗	にんにく	250 kg	420 kg	170 kg	

(3) 種苗生産体制整備事業(県・補助、自己資金)

事業費 7,357,392円

種苗の安定生産と良質種子の供給を図るため、平成23年度から実施されている県の補助事業と自己資金により、機械・施設を整備した。

○原種生産部門(県・補助、自己資金)

(単位:円)

区分	計画		実績		増減	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
色彩選別機	1 式	2,650,000	1 式	2,950,992	-	325,992
排水改良工事 (ほ場暗渠)	2.35ha	2,808,000	2.35ha	2,592,000	-	△ 216,000
合計		5,433,000		5,542,992	-	109,992

○園芸等種苗生産部門(自己資金)

(単位:円)

区分	計画		実績		増減	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
排水改良工事 (ほ場暗渠)	-	-	1.18ha	1,814,400	1.18ha	1,814,400
合計	-	-		1,814,400		1,814,400

### 公3 畜産業の振興による国民生活に不可欠な食料の安定供給と地域社会の健全な発展を図る事業

( 畜 産 部 )

#### 1 畜産生産基盤整備及び生産振興事業

- (1) 畜産環境総合整備事業 [農山漁村地域整備交付金事業] 事業費 147,959,000円  
 ≪資源リサイクル事業 …… 仙北地区≫

畜産経営に起因する環境汚染を防止するため、仙北地区に家畜排せつ物処理施設を平成28年度から2か年により整備する計画で、初年度は処理機械製作、施設用地造成及び処理施設建築設計等を実施した。

○整備実績

(単位:円)

地区名	区 分	市町村名	計 画		実 績		増 減	
			事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
仙北地区	処理機械製作	仙北市	1式	87,513,000	1式	83,066,410	-	△4,446,590
	施設用地造成		1.0ha	46,777,000	0.9ha	56,526,870	△0.1ha	9,749,870
	処理施設建築設計等		1式	12,564,000	1式	7,260,720	-	△5,303,280
	小 計		146,854,000		146,854,000		-	
	附帯事務費		1,105,000		1,105,000		-	
	計		147,959,000		147,959,000		-	

- (2) 畜産公共事業等計画策定業務 (県・委託) 事業費 4,000,000円

大仙西部地区の畜産環境総合整備事業計画の策定を行ったほか、由利地区等の大規模肉用牛団地整備計画の策定等を支援した。

(単位:円)

地区名	受託事業費	摘 要
大仙西部地区	3,500,000	畜産環境総合整備事業(資源リサイクル型)
由利地区等	500,000	大規模肉用牛団地整備事業(肉用牛繁殖施設)
計	4,000,000	

## (3) 肉用牛振興事業（県・委託）

事業費 47,496,401円

本県肉用牛の生産拡大とブランド力強化のため、優良受精卵の採取及び新規就農者等の実践研修用の県有繁殖雌牛の飼養管理を行った。

## ○飼養実績

(単位:頭)

区分	項目	期首	増加			減少			期末
			購入	生産	組入	販売	組替	死廃	
県有成牛	計 画	69			20	6		14	69
	実 績	70			19	27		1	61
県有育成牛	計 画	48	5	41		31	20		43
	実 績	50	5	42	1	28	13	1	56
計	計 画	117	5	41	20	37	20	14	112
	実 績	120	5	42	20	55	13	2	117

## (4) 乳用初妊牛育成事業（県・補助）

事業費 13,809,114円

酪農経営における育成部門の外部化を進め、酪農生産体系の効率化と規模拡大による経営の安定化を図るため、県内酪農家から乳用雌子牛を購入し、育成、交配後、初妊牛として販売した。

## ○飼養実績

(単位:頭)

区 分	項目	期首	増加			減少			期末
			購入	生産	組入	販売	組替	死廃	
乳 用 牛 (育成牛)	計 画	20	30			20			30
	実 績	20	30			20			30

## (5) 畜産クラスター全国推進事業[全国実態調査委託事業]（中央畜産会・委託）

事業費 467,494円

収益性に優れた経営の実態について調査を行い、高収益型畜産を推進するための指針として活用し、畜産経営の収益性の向上を図った。

事 業	計 画	実 績	増 減
実態調査の実施	6 件	6 件	

(6)放牧活用高付加価値畜産物生産促進事業に係る放牧畜産実態調査

(日本草地畜産種子協会・委託)

事業費 527,005円

放牧を活用した畜産経営を推進するため、県内における放牧優良事例の調査、放牧推進上の課題の抽出、対応策の検討、放牧推進活動等を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
放牧畜産実態調査	5 か所	5 か所	—

2 畜産経営技術向上及び生産基盤強化事業

(1) 畜産振興補助事業 [地域畜産支援指導等体制強化] (地方競馬全国協会・補助)

事業費 7,015,000円

畜産経営の安定的発展を図るため、国及び県が実施する畜産経営対策関連事業を効率的に推進するとともに、畜産関係団体との協動的・組織的な取り組みによりこれを効果的に実施し、併せて、畜産に対する理解醸成のための普及啓発、畜産物の消費拡大、馬事振興等のための事業を一体的に推進した。

(2) 畜産経営改善促進事業 (県・委託)

事業費 5,125,478円

経営感覚に優れた効率的で生産性の高い畜産経営体の育成を図るため、支援指導体制の確立及び経営診断を始めとする畜産経営技術支援指導、指導情報の提供等を行った。

事 業	計 画	実 績	増 減
1 実践支援チームの組織化			
(1)実践支援チーム設置委員会	1 回	1 回	
2 畜産経営に対する支援指導			
(1)支援指導			
①経営診断改善指導	30 件	30 件	
②経営管理指導	5 件	2 件	△ 3 件
③生産技術指導	5 件	8 件	3 件
④フォローアップ指導	30 件	30 件	
(2)専門指導員の設置	1 人	1 人	
3 指導情報等提供体制整備			
(1)地域情報の整備・提供	随時	随時	
(2)個別経営データを活用した支援	70 件	70 件	

## (3) 大規模モデル経営体等重点指導事業（県・委託）

事業費 2,006,252円

本県肉用牛の生産拡大を図るため、将来の肉用牛生産を支える若い担い手層及び大規模肉用牛経営体等に対し集中的な支援を行った。

事業	計画	実績	増減
1 肉用牛シンポジウムの開催	1回	1回	
2 あきた牛飼育塾等の運営・開催			
(1) 情報誌の発行	2回	2回	
(2) 生産・経営管理技術向上講座等の開催	2回	2回	
3 大規模モデル経営体への集中支援			
(1) 重点指導支援チーム推進会議の開催	1回	1回	
(2) 地域検討会の開催	8地域8人	5地域8人	△3地域
(3) フォローアップ指導の実施	8地域8人	5地域8人	△3地域
(4) 実績検討会の開催	8地域8人	5地域8人	△3地域

## (4) 畜産特別資金等推進指導事業（中央畜産会・補助）

事業費 1,447,679円

畜産特別支援資金借受者の経営改善と体質強化を図るため、県支援推進協議会の開催や経営改善計画の作成指導等を行った。

事業	計画	実績	増減
1 支援推進協議会の開催	1回	1回	
2 融資機関への指導・助言	9回	9回	
3 経営改善計画作成・見直し及び達成指導	22回	16回	△6回
4 借入者の経営改善のための指導資料作成	1回	1回	
5 借入者の進捗状況調査	1回	1回	
6 経営改善の定期的な実績点検及び進捗状況調査	2回	2回	

## (5) 畜産関係団体調整機能強化事業（中央畜産会・委託）

事業費 165,044円

畜産生産者の相互連携の強化と活性化を図るため、県内の畜産に関わるネットワークの会員等を参集しセミナーを開催した。

事業	計画	実績	増減
次世代への経営継承を考えるセミナーの開催	1回	1回	

## (6) 肉用牛経営安定対策補完事業 [地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業]

(農畜産業振興機構・補助) 事業費 34,220,769円

肉用牛経営の高齢者層等の離農により、肉用牛生産基盤の脆弱化が危惧されることから、肉用牛の生産基盤強化対策や地域の特色ある肉用牛振興対策等、肉用牛の経営安定に資する取組みを総合的に推進した。

事業	計画	実績	増減
1 肉用牛生産基盤強化対策事業			
(1) 中核的担い手育成増頭推進	6 集団 150 頭	8 集団 231 頭	2 集団 81 頭
(2) 優良繁殖雌牛導入支援	3 集団 110 頭	4 集団 121 頭	1 集団 11 頭
(3) 肉用牛ヘルパー推進	1 集団	1 集団	
(4) 肉用牛振興推進指導			
ア 会議の開催	1 回	1 回	
イ 肉用牛ヘルパー実態調査	1 回	1 回	
ウ 推進指導	随時	随時	
3 地域の特色ある肉用牛振興対策事業			
(1) 地方特定品種等の振興	2 集団	2 集団	
(2) 地域の特色ある肉用牛生産推進指導			
ア 推進指導	随時	随時	

## (7) 畜産振興奨励事業 (単独事業)

事業費 132,127円

本県の畜産振興を図るため、家畜共進会や枝肉共励会等において、生産技術、改良技術に優れた生産者に対して褒賞を授与した。

事業	計画	実績	増減
褒賞授与数	30 点	39 点	9 点

## (8) 地域畜産基盤維持継続緊急対策事業 (中央畜産会・助成)

事業費 703,363円

肉用牛及び養豚経営の技術向上を図り、地域畜産基盤の維持を目的に、経営・技術情報の調査と個別・集団支援を実施した。

事業	計画	実績	増減
1 経営・技術情報の調査	15 戸	15 戸	
2 個別支援の実施	1 回	4 回	3 回
3 集団支援の実施	3 回	3 回	

### 3 畜産経営安定対策事業

#### (1) 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン事業)

肉用牛肥育経営の安定を図るため、(独)農畜産業振興機構の補助金と生産者の積立金からなる基金を造成し、発動基準に基づき肥育牛補填金を交付した。

#### A 肥育牛補填金交付対策(農畜産業振興機構・補助+生産者積立金)

##### (ア) 第2業務対象年間(平成25年4月～平成28年3月)分

##### ① 地域基金の造成:平成28年2月期～3月期分(平成28年4月～5月造成)

品種	頭数(頭) (a)	単価(円) (b)	造成額(円) (a×b)	造成内訳(円)	
				農畜産業振興機構 (3/4)	生産者 (1/4)
肉専用種	676	40,000	27,040,000	20,280,000	6,760,000
交雑種	134	100,000	13,400,000	10,050,000	3,350,000
乳用種	1	68,000	68,000	51,000	17,000
合計	811	—	40,508,000	30,381,000	10,127,000

##### ② 補填金の交付:平成28年2月期～3月期分(平成28年4月～5月交付)

品種	交付対象者数(人)	頭数(頭)	交付額(円)
肉専用種	0	0	0
交雑種	0	0	0
乳用種	2	5	24,300
合計	2	5	24,300

※平成28年1月期精算払を含む

##### ③ 地域基金管理状況

(単位:円)

品種	期首	増加	減少	交付後	基金残の返戻※		返戻後	
	残高	基金	補填金		機構へ	生産者へ		残高
	(H28.4.1)	造成額	交付額					
(a)	(b)	(c)	(d=a+b-c)	(e)	(f)	(d-(e+f))		
肉専用種	698,394,750	27,040,000	—	725,434,750	544,062,150	181,372,600	0	
交雑種	212,428,100	13,400,000	—	225,828,100	169,371,075	56,457,025	0	
乳用種	1,404,400	68,000	24,300	1,448,100	1,086,075	362,025	0	
合計	912,227,250	40,508,000	24,300	952,710,950	714,519,300	238,191,650	0	

※第2業務対象年間終了時の基金残を、機構及び生産者へ返戻

(イ)第3業務対象年間(平成28年4月～平成31年3月)分

① 地域基金の造成:平成28年4月期～29年1月期分(平成28年6月～29年3月造成)

品種	頭数(頭) (a)	単価(円) (b)	造成額(円) (a×b)	造成内訳(円)	
				農畜産業振興機構 (3/4)	生産者 (1/4)
肉専用種	4,602	40,000	184,080,000	138,060,000	46,020,000
通常積立	3,254	40,000	130,160,000	97,620,000	32,540,000
再納付	1,348	40,000	53,920,000	40,440,000	13,480,000
交雑種	1,024	100,000	102,400,000	76,800,000	25,600,000
通常積立	766	100,000	76,600,000	57,450,000	19,150,000
再納付	258	100,000	25,800,000	19,350,000	6,450,000
乳用種	7	104,000	728,000	546,000	182,000
通常積立	1	104,000	104,000	78,000	26,000
再納付	6	104,000	624,000	468,000	156,000
合計	5,633	-	287,208,000	215,406,000	71,802,000
通常積立	4,021	-	206,864,000	155,148,000	51,716,000
再納付	1,612	-	80,344,000	60,258,000	20,086,000

※再納付は、第2業務対象年間終了に伴う基金の返戻を行った個体登録牛の中で、まだ販売されていない個体について、再度積立金を徴収し基金造成を行ったもの。

② 補填金の交付:平成28年4月期～29年1月期分(平成28年6月～29年3月交付)

品種	交付対象者数(人)	頭数(頭)	交付額(円)
肉専用種	0	0	0
交雑種	6	75	465,000
乳用種	2	2	98,500
合計	8	77	563,500

※平成29年1月期概算払まで

③ 地域基金管理状況

(単位:円)

品種	期首残高 (H28.4.1) (a)	増加	減少	期末残高 (H29.3.31) (a+b-c)
		基金 造成額 (b)	補填金 交付額 (d)	
肉専用種	0	184,080,000	0	184,080,000
交雑種	0	102,400,000	465,000	101,935,000
乳用種	0	728,000	98,500	629,500
合計	0	287,208,000	563,500	286,644,500

(ウ)平成28年度計≪(ア)第2業務対象年間分+(イ)第3業務対象年間分≫

① 地域基金の造成計 (ア)+(イ)

品種		頭数(頭) (a)	単価(円) (b)	造成額(円) (a×b)	造成内訳(円)	
					農畜産業振興機構 (3/4)	生産者 (1/4)
肉専用種	(ア)	676	40,000	27,040,000	20,280,000	6,760,000
	(イ)	4,602	40,000	184,080,000	138,060,000	46,020,000
小計		5,278	-	211,120,000	158,340,000	52,780,000
交雑種	(ア)	134	100,000	13,400,000	10,050,000	3,350,000
	(イ)	1,024	100,000	102,400,000	76,800,000	25,600,000
小計		1,158	-	115,800,000	86,850,000	28,950,000
乳用種	(ア)	1	68,000	68,000	51,000	17,000
	(イ)	7	104,000	728,000	546,000	182,000
小計		8	-	796,000	597,000	199,000
合計		6,444	-	327,716,000	245,787,000	81,929,000

② 補填金の交付計 (ア)+(イ)

品種	交付対象者数(人)	頭数(頭)	交付額(円)
肉専用種	0	0	0
交雑種	6	75	465,000
乳用種	4	7	122,800
合計	10	82	587,800

③ 地域基金管理状況 (ア)+(イ)

(単位:円)

品種	期首残高 (H28.4.1)	増加	減少		期末残高 (H29.3.31)
		基金 造成額	補填金 交付額	基金の 返戻	
	(a)	(b)	(c)	(d)	(a+b-c-d)
肉専用種	698,394,750	211,120,000	0	725,434,750	184,080,000
交雑種	212,428,100	115,800,000	465,000	225,828,100	101,935,000
乳用種	1,404,400	796,000	122,800	1,448,100	629,500
合計	912,227,250	327,716,000	587,800	952,710,950	286,644,500

B 肥育経営安定推進（農畜産業振興機構・補助）

事業	計画	実績	増減
1 推進会議の開催	1回	1回	—
2 調査指導・普及啓発・交付事務等	随時	随時	—

事業費	計画	実績	増減
1 平成28年4～5月(2～3月期交付事務分)	—円	227,140円	—円
2 平成28年4月～28年3月 (平成29年2～3月期交付事務分を除く)	5,651,000円	5,095,764円	△ 555,236円
計	—円	5,322,904円	—円

(2) 肉用子牛生産者補給金制度

肉用牛繁殖経営の安定を図るため、(独)農畜産業振興機構及び秋田県からの補助金、並びに生産者の積立金からなる基金を造成した。

平成28年度は、肉用子牛の取引価格が高値で推移したことから、補給金の交付はなかった。

① 保証基準価格と合理化目標価格 (単位:円)

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	337,000	280,000
褐毛和種	307,000	257,000
日本短角種	220,000	149,000
乳用種	133,000	90,000
乳交雑種	205,000	147,000

(注) 日本短角種には無角和種等のその他の肉専用種を含む。

② 平均売買価格 (単位:円)

品種区分	期間	平成28年			
		1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
黒毛和種		768,500	797,900	812,100	849,200
褐毛和種		691,200	695,900	764,800	829,900
日本短角種		478,200	508,100	389,600	372,500
乳用種		239,300	229,300	216,700	208,600
乳交雑種		392,200	387,800	401,200	417,900

## ③ 補給金の交付

(単位:人、頭、円)

品種区分	人数	交付頭数	交付額	交付額の内訳	
				交付金	積立金
黒毛和種	0	0	0	0	0
褐毛和種	0	0	0	0	0
日本短角種	0	0	0	0	0
乳用種	0	0	0	0	0
乳交雑種	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

## ④ 契約頭数及び生産者積立金造成実績

(単位:円)

品種区分	区分	契約頭数	積立単価	積立所要額	負担区分		
					農畜産業振興機構(1/2)	秋田県(1/4)	生産者(1/4)
黒毛和種	継続	4,416	1,200	5,299,200	2,649,600	1,324,800	1,324,800
	新規	80	1,200	96,000	48,000	24,000	24,000
	小計	4,496	—	5,395,200	2,697,600	1,348,800	1,348,800
褐毛和種	継続	14	4,600	64,400	32,200	16,100	16,100
	新規	0	4,600	0	0	0	0
	小計	14	—	64,400	32,200	16,100	16,100
日本短角種	継続	84	12,400	1,041,600	520,800	260,400	260,400
	新規	51	12,400	632,400	316,200	158,100	158,100
	小計	135	—	1,674,000	837,000	418,500	418,500
乳用種	継続	0	6,400	0	0	0	0
	新規	0	6,400	0	0	0	0
	小計	0	—	0	0	0	0
乳交雑種	継続	73	2,400	175,200	87,600	43,800	43,800
	新規	0	2,400	0	0	0	0
	小計	73	—	175,200	87,600	43,800	43,800
合計	継続	4,587	—	6,580,400	3,290,200	1,645,100	1,645,100
	新規	131	—	728,400	364,200	182,100	182,100
	小計	4,718	—	7,308,800	3,654,400	1,827,200	1,827,200

## ⑤ 生産者積立準備金造成状況

(単位:円)

区分	期首残高	積立金への振替額	期末残高
農畜産業振興機構	0	0	0
秋田県	80,485,527	1,827,200	78,658,327
生産者	62,917,391	1,645,100	61,272,291
合計	143,402,918	3,472,300	139,930,618

## ⑥ 生産者積立金造成状況

(単位:円)

品種区分	期首残高	増加	減少	期末残高
		基金造成額	補給金交付額	
黒毛和種	7,540,000	5,395,200	0	12,935,200
褐毛和種	90,900	64,400	0	155,300
日本短角種	1,176,000	1,674,000	0	2,850,000
乳用種	0	0	0	0
乳交雑種	374,800	175,200	0	550,000
合計	9,181,700	7,308,800	0	16,490,500

## (3) 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業 (農畜産業振興機構・補助)

事業費 10,044,345円

本補給金制度を適正に実施するため、事務委託先等を対象に推進会議、調査指導、個体登録及び子牛販売の確認等を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 推進会議の開催	1回	1回	—
2 調査指導・普及啓発・交付事務等	随時	随時	—

## (4) 肉用牛繁殖経営支援事業 (農畜産業振興機構・補助)

事業費 3,806,641円

肉用子牛生産者補給金制度を補完する本事業を適正に実施するため、事業参加者の生産コスト削減に向けた取組状況の確認や指導等を実施した。

平成28年度は肉用子牛の取引価格が高値で推移したことから、支援交付金の交付はなかった。

## ○支援交付金

(単位:人、頭、円)

品種区分	人数	頭数	交付額
黒毛和種	0	0	0
褐毛和種	0	0	0
日本短角種	0	0	0
合 計	0	0	0

#### 4 家畜伝染性疾病予防及び家畜畜産物衛生対策事業

##### (1) 自衛防疫強化対策事業（一部県・補助）

事業費 43,513,010円

伝染性疾病発生予防による家畜の損耗防止及び生産性の向上のため予防接種を行った。

##### ① 県補助対象事業

畜種	予防接種事業名	計 画	実 績	増 減
牛	牛五種・牛ヘモフィルス混合	4,400頭	3,934頭	△ 461頭
	牛五種混合(生ワクチン)	200頭	871頭	671頭
	牛五種混合(不活化ワクチン)	200頭	108頭	△ 92頭
	牛アカバネ病	7,000頭	7,959頭	959頭
豚	豚丹毒(生ワクチン)	70,000頭	66,288頭	△ 3,712頭
鶏	ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合	2,200千羽	2,564千羽	364千羽

##### ② 公社単独事業

畜種	予防接種事業名	計 画	実 績	増 減
牛	牛ヘモフィルス	1,000頭	321頭	△ 679頭
	牛六種混合	200頭	3頭	△ 199頭
豚	豚丹毒(不活化ワクチン)	30,000頭	0頭	△ 30,000頭
	日本脳炎パルボ混合	1,000頭	714頭	△ 286頭
	日本脳炎	100頭	0頭	△ 100頭

##### (2) 家畜衛生技術総合推進事業（県・委託）

事業費 777,453円

家畜伝染病の防疫対応を強化するため、飼養衛生管理基準に基づく飼養管理及び特定家畜伝染病防疫指針の指導、普及啓発を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 衛生管理指導	280戸	276戸	△ 4戸
2 普及啓発	1,661か所	1,319か所	△ 342か所

##### (3) 南部地域家畜検査冷蔵保管施設管理事業（県・委託）

事業費 1,355,400円

県が大仙市に設置したBSE検査冷蔵保管施設への死亡牛の搬入、搬出作業及び施設の維持管理を行った。

区 分	計 画	実 績	増減
1 死亡牛の搬入、搬出及び施設維持管理	365日	365日	-
2 整理票等書類確認、整備		(処理頭数219頭)	

(4) 家畜生産農場清浄化支援対策推進事業（農林水産省・補助） 事業費 7,130,209円

豚オーエスキー病抗体陰性豚の流通を促進するため、種豚生産農場の出荷予定豚に対する抗体検査及び抗体陰性証明書の交付を行った。

区 分		計 画	実 績	増 減
豚オーエスキー病清浄化種豚流通 促進対策	検査頭数	5,800頭	3,929頭	△ 1,871頭
	証明件数	200件	143件	△ 57件
ヨーネ病対策	淘汰頭数	1頭	0頭	△ 1頭
BVD-MD対策	淘汰頭数	1頭	0頭	△ 1頭

(5) 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業（農林水産省・補助） 事業費 14,286,523円

48か月齢以上の死亡牛に義務づけられているBSE検査を実施し、死亡牛の適正処理を行う生産者に対し、死亡牛の輸送・処理を行うための経費について助成金を交付した。

区 分	計 画	実 績	増 減	備 考
推進協議会の開催	2回	2回		
交付対象頭数	450頭	351頭	△ 99頭	北部保冷施設 133頭 南部保冷施設 218頭

(6) 衛生体制強化基金事業（中央畜産会・助成） 事業費 54,000円

予防接種事業の効果的な実施を推進するため、自衛防疫に対する意識向上に向けた普及啓発を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
普及啓発用パンフレットの配布	2,000部	2,000部	—

(7) 豚流行性下痢(PED)まん延防止体制支援強化事業（中央畜産会・委託）

事業費 2,361,498円

PEDウイルスのまん延・再流行の防止対策として、効果的な防疫指導のための対策会議を開催するとともに、予防接種を実施する農場への衛生管理点検指導を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
推進対策会議	2回	2回	—
衛生管理点検指導	150回	149回	△ 1回

(8)飼養衛生管理基準等緊急啓発普及促進事業(中央畜産会・委託)

事業費 988,561円

平成28年度に改正された「飼養衛生管理基準」の内容等を速やかに周知するため、畜種ごとに生産者及び関係者等を対象に説明会を開催した。

区 分	計 画	実 績	増 減
地域啓発普及促進委員会	1回	1回	－
啓発普及説明会	4回	7回	3回

## II 収益事業

### 収1 肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業

#### 1 肥育牛実証展示事業

事業費 51,803,638円

県有種雄牛候補の能力を把握するための後代検定を実施したほか、秋田牛ブランド認証基準による肥育実証を行った。

##### ○ 飼養実績

(単位:頭)

区分	項目	期首	増加			減少			期末	備考
			購入	生産	組入	販売	組替	死廃		
肥育牛	計画	47	30		5	38			44	
	実績	47	39		4	38		1	51	
繁殖牛	計画	5	5				2		8	
	実績	5	1						6	
子牛	計画	1		4			3		2	
	実績	1		4			4		1	
計	計画	53	35	4	5	38	5		54	
	実績	53	40	4	4	38	4	1	58	

#### 2 比内地鶏素雛供給事業

事業費 93,948,104円

秋田県比内地鶏ブランド認証制度に基づく素雛を県内生産者に供給したほか、食鶏等の周年供給を行った。

供給する素雛の需要が初生雛から中雛に移行してきたことから、生産者の要望に即した供給を行った。

##### ○ 種鶏導入実績

(単位:羽)

種鶏	品 種	計 画	実 績	増 減	備 考
	秋田比内鶏	425	425	—	雄系
	ロードアイランドレッド	4,250	4,250	—	雌系
	計	4,675	4,675	—	

##### ○ 素雛等供給実績

(単位:羽)

区 分	種 類	計 画	実 績	増 減	備 考
素 雛	初 生 雛	91,000	78,818	△12,182	
	中 雛	110,500	92,891	△17,609	
	小 計	201,500	171,709	△29,791	
食 鶏	成 鶏 他	11,500	9,935	△1,565	
	計	213,000	181,644	△31,356	

## 収2 畜産関係機関・団体からの受託

### 1 自給飼料生産圃場管理作業業務（県・委託） 事業費 6,628,442円

秋田県畜産試験場内の草地等自給飼料の生産及び圃場の管理業務を行った。

### 2 貸付事業指導等受託事業（畜産近代化リース協会、中央畜産会・委託）

事業費 3,834,712円

畜産近代化リース協会から機械施設の貸し付けを受けた借受者に対し、機械施設等の確認及び管理状況の調査並びに適正な利用についての技術指導を実施したほか、貸付事業の新規開拓のための調査を実施した。

また、中央畜産会からの委託を受け、畜産経営の収益性の向上等に必要な機械装置をリース方式で導入しようとする者からの事業参加要望の取りまとめ等を実施した。

事業	計画	実績	増減
1 貸付機械施設の確認等			
(1) 対象戸数	9戸	9戸	
(2) 対象機械施設等	14基	14基	
2 新規開拓に係る調査	3回	3回	
3 会議の開催	8回	4回	△4回
4 事業参加要望の取りまとめ	1回	2回	1回
5 事業参加申請・承認に係る連絡調整等	随時	随時	

### 3 牛せき柱適正管理推進事業（日本畜産副産物協会・委託） 事業費 133,660円

牛のせき柱を分離し、当該牛せき柱を廃棄物処理法に基づき自らの責任において適正に処理している食肉事業者が、日本畜産副産物協会より適正管理促進費の交付を受けるための申請事務を行った。

### 4 畜産生産基盤整備等受託事業 事業費 20,000,000円

本県肉用牛の生産拡大を図るため、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業等を活用し、大規模肉用牛団地の整備を行う取組主体から委託を受け、工事発注及び施行業者の指導等工事管理を行った。

### Ⅲ その他事業

#### 他1 相互扶助等事業

##### 1 家畜防疫互助基金支援事業（農畜産業振興機構・補助）

事業費(推進事務) 1,198,676円

口蹄疫、豚コレラ等の海外悪性伝染病が万一発生した場合、経営再開までに必要な経費等を相互に支援する体制を整備するため、互助事業への加入推進並びに互助基金の造成を行った。

##### ○生産者積立金の造成

畜種	計画		実績		増減	
	契約戸数	生産者積立金	契約戸数	生産者積立金	契約戸数	生産者積立金
肉用牛	50戸	16,750円	3戸	4,885円	△47戸	△11,865円
乳用牛	5戸	14,125円	0戸	0円	△5戸	△14,125円
豚	5戸	42,000円	0戸	0円	△5戸	△42,000円
計	60戸	72,875円	3戸	4,885円	△57戸	△67,990円

##### 2 生産段階における防疫強化対策事業

##### (1) 馬インフルエンザ等防疫強化特別対策事業（中央畜産会・委託） 事業費 408,311円

馬伝染性疾病の防疫を推進するため、競走馬以外の乗用馬等を対象に獣医師が行う馬インフルエンザワクチン接種に助成を行った。

また、馬伝染性貧血の清浄化を図るため、在来馬等について飼養及び衛生状況の実態調査を実施した。

区分	計画	実績	増減	摘要
馬インフルエンザワクチン接種	32頭	22頭	△10頭	馬伝染性疾病防疫推進対策
推進会議の開催	2回	2回	—	
在来馬等飼養・衛生状況実態調査	8か所	17か所	9か所	馬インフルエンザ等防疫対策

##### (2) 地域自衛防疫強化特別対策事業（家畜衛生対策推進協議会・委託） 事業費 697,204円

畜産農家の初動防疫活動が有効に機能する体制を支援するため、生産者段階での防疫演習等を実施した。

区分	計画	実績	増減
推進会議の開催	2回	2回	—
防疫演習等の開催	3回	4回	1回

(3) 農場HACCP認証支援地域強化促進事業（中央畜産会・委託） 事業費 611,802円

農場HACCP認証の広範かつ加速的な普及を図るため、地域での幅広い取り組みを普及するための推進会議等を実施した。

区分	計画	実績	増減
推進会議の開催	2回	2回	—
地域取組促進活動	3回	3回	—

3 獣医師養成確保修学資金貸与事業 事業費 5,680,482円

(獣医師養成確保修学資金貸与事業 農林水産省・補助)

(産業動物獣医師修学資金貸付事業 県・補助)

本県の家畜診療及び防疫体制の強化拡充を図るために優れた獣医師を養成確保する必要があることから、将来、県内で獣医療に従事する産業動物獣医師を志す学生に修学資金を貸与した。

事業	計画	実績	増減
修学資金の貸与	7名	5名	△2名
資料配付等による普及啓発及び推進事務	随時	随時	—

○修学資金の貸与実績 (単位:円)

対象者	人数 ①	貸与月額/人 ②	対象月数 ③		年間貸与額 ①×②×③	負担区分	
						国補助金	県補助金
私立大学生 (継続)	3名	120,000	H28.4月 ~H29.3月	12か月	4,320,000	2,160,000	2,160,000
国立大学生 (新規)	2名	100,000	H28.11月 ~H29.3月	5か月	1,000,000	500,000	500,000
計	5名				5,320,000	2,660,000	2,660,000

#### 4. 附属明細書

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。



## 第2 財務諸表等

### 1. 財務諸表等の作成について

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用し、次のとおり会計基準に基づく財務諸表等を作成している。

#### 【財務諸表】

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書(正味財産増減計算書内訳表を含む)
- キャッシュ・フロー計算書

#### 【財務諸表に対する注記】

#### 【附属明細書】

#### 【財産目録】

# I 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	277,502,300	307,099,448	△ 29,597,148
売掛金	174,018,252	163,011,550	11,006,702
未収金	862,277,181	845,587,332	16,689,849
貸倒引当金	▲ 121,280,138	▲ 109,838,776	△ 11,441,362
前払金	92,970	91,340	1,630
預託金	4,920	4,920	0
仮払金	21,176	0	21,176
立替金	108,328	25,285	83,043
貯蔵品	0	20,000	△ 20,000
棚卸飼料	11,569,046	14,415,312	△ 2,846,266
棚卸家畜	56,933,252	53,734,544	3,198,708
棚卸畜産物	26,385	49,070	△ 22,685
棚卸農用地	2,498,708,957	2,588,439,014	△ 89,730,057
棚卸ワクチン	1,989,972	1,658,036	331,936
棚卸園芸種子	27,801,775	21,975,319	5,826,456
貸付金	33,176,000	43,239,000	△ 10,063,000
流動資産合計	3,822,950,376	3,929,511,394	△ 106,561,018
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	350,231,700	350,264,800	△ 33,100
定期預金	3,190,000	3,190,000	0
基本財産合計	353,421,700	353,454,800	△ 33,100
(2) 特定資産			
畜産振興基金引当資産	36,194,556	36,188,205	6,351
肥育経営安定基金引当資産	286,644,500	912,227,250	△ 625,582,750
生産者積立資産	16,490,500	9,181,700	7,308,800
生産者積立準備資産	139,930,618	143,402,918	△ 3,472,300
退職給付引当資産	124,322,922	153,446,879	△ 29,123,957
緊急防疫対策引当資産	1,500,000	1,500,000	0
事故対策等引当資産	3,143,880	3,143,880	0
運営準備資産	15,934,478	15,934,478	0
指定正味財産資産	50,937,579	28,474,568	22,463,011
特定資産合計	675,099,033	1,303,499,878	△ 628,400,845
(3) その他固定資産			
建物	43,073,918	60,069,982	△ 16,996,064
構築物	16,007,028	16,313,577	△ 306,549
機械器具	4,244,067	6,096,971	△ 1,852,904
車両運搬具	254,927	393,977	△ 139,050
什器備品	3,989,376	4,540,127	△ 550,751
草地	23	23	0
預入保証金	8,000,000	8,000,000	0
外部出資金	25,690,000	25,690,000	0
その他固定資産合計	101,259,339	121,104,657	△ 19,845,318
固定資産合計	1,129,780,072	1,778,059,335	△ 648,279,263
資産の部 合計	4,952,730,448	5,707,570,729	△ 754,840,281

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	60,000,000	0	60,000,000
未払金	300,934,135	614,962,274	△ 314,028,139
預り金	2,616,381	1,496,789	1,119,592
前受金	25,920	25,920	0
仮受金	34,959,493	29,041,223	5,918,270
流動負債合計	398,535,929	645,526,206	△ 246,990,277
2. 固定負債			
長期借入金	3,091,451,899	2,969,105,964	122,345,935
引当金	124,389,922	153,524,879	△ 29,134,957
基金	443,065,618	1,064,811,868	△ 621,746,250
長期預り金	26,938,961	26,812,197	126,764
固定負債合計	3,685,846,400	4,214,254,908	△ 528,408,508
負債の部 合計	4,084,382,329	4,859,781,114	△ 775,398,785
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	49,426,818	26,498,660	22,928,158
寄付金	36,170,122	36,170,122	0
指定正味財産合計	85,596,940	62,668,782	22,928,158
(うち特定資産への充当額)	(85,596,940)	(62,668,782)	(22,928,158)
2. 一般正味財産	782,751,179	785,120,833	△ 2,369,654
(うち基本財産への充当額)	(353,421,700)	(353,454,800)	(△33,100)
(うち特定資産への充当額)	(22,113,553)	(22,572,349)	(△458,796)
正味財産 合計	868,348,119	847,789,615	20,558,504
負債及び正味財産合計	4,952,730,448	5,707,570,729	△ 754,840,281

## Ⅱ 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	2,838,178	2,837,538	640
②特定資産運用益	86,017	95,466	△ 9,449
畜産振興基金運用益	6,351	9,066	△ 2,715
退職給付引当資産運用益	79,666	86,400	△ 6,734
③受取賦課金	18,913,000	18,913,000	0
④事業収益	1,911,926,743	1,545,297,258	366,629,485
農地売渡等収益	1,437,298,845	1,062,255,845	375,043,000
園芸種苗販売収益	35,858,989	33,114,151	2,744,838
畜産販売収益	155,623,395	171,811,970	△ 16,188,575
受取手数料	28,411,815	46,062,715	△ 17,650,900
機器リース収益	2,222,568	3,555,486	△ 1,332,918
受取負担金	86,121,641	81,093,277	5,028,364
自衛防疫事業収益	43,012,150	43,772,215	△ 760,065
特裁認証業務収益	9,695,689	9,950,699	△ 255,010
有機認定事業収益	1,731,000	1,635,000	96,000
受託事業収益	111,950,651	92,045,900	19,904,751
⑤受取補助金等	487,817,005	395,762,713	92,054,292
受取補助金	478,124,193	388,267,384	89,856,809
受取助成金	1,099,342	425,335	674,007
受取補助金等振替額	8,593,470	7,069,994	1,523,476
⑥受取基金造成補助金等	331,557,385	268,302,275	63,255,110
受取基金造成補助金	249,441,400	202,194,850	47,246,550
受取生産者等積立金	82,115,985	66,107,425	16,008,560
⑦期末棚卸資産	98,320,430	91,832,281	6,488,149
⑧雑収益	1,331,444	870,649	460,795
経常収益計	2,852,790,202	2,323,911,180	528,879,022
(2) 経常費用			
①事業費	2,842,759,721	2,323,604,455	519,155,266
人件費	300,274,537	307,678,560	△ 7,404,023
需用費	276,370,835	271,912,889	4,457,946
農地費等	1,430,740,653	1,057,291,571	373,449,082
原材料費	87,764,792	90,963,939	△ 3,199,147
支払交付金等	435,441,971	360,402,231	75,039,740
施設等引渡処分損	178,765,920	123,234,004	55,531,916
減価償却費	30,127,370	29,440,366	687,004
引当金繰入額	11,441,362	66,000	11,375,362

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
期首棚卸資産	91,832,281	82,614,895	9,217,386
②管理費	11,728,261	10,444,091	1,284,170
人件費	6,626,463	5,373,481	1,252,982
需用費	5,101,798	5,070,610	31,188
経常費用計	2,854,487,982	2,334,048,546	520,439,436
当期経常増減額	△ 1,697,780	△ 10,137,366	8,439,586
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①機械器具処分益	0	44,786	△ 44,786
②損害補償費	0	2,099,715	△ 2,099,715
③受取補助金返還金	0	140,000	△ 140,000
④引当金戻入額	11,000	4,092,818	△ 4,081,818
⑤雑収益	689,800	0	689,800
経常外収益計	700,800	6,377,319	△ 5,676,519
(2) 経常外費用			
①支払補償費	0	20,000	△ 20,000
②支払補助金返還金	0	140,000	△ 140,000
③支払延滞料	12,174	0	12,174
④雑損失	35,000	83,929	△ 48,929
経常外費用計	47,174	243,929	△ 196,755
当期経常外増減額	653,626	6,133,390	△ 5,479,764
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,044,154	△ 4,003,976	2,959,822
法人税、住民税及び事業税	1,325,500	191,600	1,133,900
当期一般正味財産増減額	△ 2,369,654	△ 4,195,576	1,825,922
一般正味財産期首残高	785,120,833	789,316,409	△ 4,195,576
一般正味財産期末残高	782,751,179	785,120,833	△ 2,369,654
II 指定正味財産増減の部			
①受取補助金等	31,521,628	2,548,800	28,972,828
②一般正味財産への振替額	△ 8,593,470	△ 7,069,994	△ 1,523,476
当期指定正味財産増減額	22,928,158	△ 4,521,194	27,449,352
指定正味財産期首残高	62,668,782	67,189,976	△ 4,521,194
指定正味財産期末残高	85,596,940	62,668,782	22,928,158
III 正味財産期末残高	868,348,119	847,789,615	20,558,504

### Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計					
	(公1)	(公2)				
	1 農地中間管理 事業	1 人材育成・確 保支援事業	2 付加価値活 動支援事業	3 主要農作物 種子生産・確 保支援事業	公2共通	公2合計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
畜産振興基金運用益	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産運用益	0	0	0	0	0	0
受取賦課金	0	0	0	0	0	0
事業収益	1,460,688,261	0	11,474,689	51,486,896	0	62,961,585
農地売渡等収益	1,437,298,845	0	0	0	0	0
園芸種苗販売収益	0	0	0	35,858,989	0	35,858,989
畜産販売収益	0	0	0	0	0	0
受取手数料	21,018,615	0	0	0	0	0
機械リース収益	2,222,568	0	0	0	0	0
受取負担金	148,233	0	48,000	50,000	0	98,000
自衛防疫事業収益	0	0	0	0	0	0
特裁認証業務収益	0	0	9,695,689	0	0	9,695,689
有機認定事業収益	0	0	1,731,000	0	0	1,731,000
受託事業収益	0	0	0	15,577,907	0	15,577,907
受取補助金等	241,469,471	78,053,956	8,970,492	6,377,085	0	93,401,533
受取補助金	241,469,471	76,066,532	8,970,492	0	0	85,037,024
受取助成金	0	0	0	0	0	0
受取交付金	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	1,987,424	0	6,377,085	0	8,364,509
受取基金造成補助金等	0	0	0	0	0	0
受取基金造成補助金	0	0	0	0	0	0
受取生産者等積立金	0	0	0	0	0	0
期末棚卸資産	0	0	0	27,801,775	0	27,801,775
期末棚卸飼料	0	0	0	0	0	0
期末棚卸家畜	0	0	0	0	0	0
期末棚卸畜産物	0	0	0	0	0	0
期末棚卸ワケチン	0	0	0	0	0	0
期末棚卸園芸種子	0	0	0	27,801,775	0	27,801,775
雑収益	332,901	0	0	433,364	0	433,364
経常収益計	1,702,490,633	78,053,956	20,445,181	86,099,120	0	184,598,257

(単位:円)

公益目的事業会計							
(公3)						共通	公益目的事業 会計合計
1 畜産生産基 盤整備及び生 産振興事業	2 畜産経営技 術向上及び生 産基盤強化事 業	3 畜産経営安 定対策事業	4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛 生対策等事業	公3共通	公3合計		
0	0	0	0	0	0	1,419,089	1,419,089
6,351	0	0	0	0	0	6,351	6,351
6,351	0	0	0	0	0	6,351	6,351
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	9,456,500	9,456,500
139,025,917	7,296,044	4,192,800	60,821,052	0	211,335,813	0	1,734,985,659
0	0	0	0	0	0	0	1,437,298,845
0	0	0	0	0	0	0	35,858,989
11,270,000	0	0	0	0	11,270,000	0	11,270,000
0	0	4,192,800	3,200,400	0	7,393,200	0	28,411,815
0	0	0	0	0	0	0	2,222,568
76,813,418	0	0	8,995,990	0	85,809,408	0	86,055,641
0	0	0	43,012,150	0	43,012,150	0	43,012,150
0	0	0	0	0	0	0	9,695,689
0	0	0	0	0	0	0	1,731,000
50,942,499	7,296,044	0	5,612,512	0	63,851,055	0	79,428,962
73,160,000	43,246,135	19,173,890	9,741,202	0	145,321,227	0	480,192,231
73,160,000	42,683,448	19,173,890	9,721,202	0	144,738,540	0	471,245,035
0	562,687	0	20,000	0	582,687	0	582,687
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	8,364,509
0	0	331,552,500	0	0	331,552,500	0	331,552,500
0	0	249,441,400	0	0	249,441,400	0	249,441,400
0	0	82,111,100	0	0	82,111,100	0	82,111,100
19,252,212	0	0	1,989,972	0	21,242,184	0	49,043,959
9,376,264	0	0	0	0	9,376,264	0	9,376,264
9,875,948	0	0	0	0	9,875,948	0	9,875,948
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1,989,972	0	1,989,972	0	1,989,972
0	0	0	0	0	0	0	27,801,775
339,751	0	0	0	0	339,751	0	1,106,016
231,784,231	50,542,179	354,919,190	72,552,226	0	709,797,826	10,875,589	2,607,762,305

科 目	公益目的事業会計					
	(公1)	(公2)				
	1 農地中間管理 事業	1 人材育成・確 保支援事業	2 付加価値活 動支援事業	3 主要農作物 種子生産・確 保支援事業	公2共通	公2合計
(2) 経常費用						
事業費	1,703,168,510	78,584,699	21,043,302	78,796,938	7,688,457	186,113,396
人件費	108,291,617	11,712,641	14,461,981	28,768,554	3,980,806	58,923,982
需用費	108,227,360	5,618,644	6,581,321	13,402,322	3,707,651	29,309,938
農地費等	1,430,740,653	0	0	0	0	0
原材料費	0	0	0	7,792,554	0	7,792,554
支払交付金等	750,000	59,566,130	0	0	0	59,566,130
施設等引渡処分損	54,730,080	0	0	0	0	0
減価償却費	0	1,622,284	0	6,858,189	0	8,480,473
引当金繰入額	428,800	65,000	0	0	0	65,000
期首棚卸資産	0	0	0	21,975,319	0	21,975,319
管理費						
人件費						
需用費						
経常費用計	1,703,168,510	78,584,699	21,043,302	78,796,938	7,688,457	186,113,396
当期経常増減額	△ 677,877	△ 530,743	△ 598,121	7,302,182	△ 7,688,457	△ 1,515,139
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
引当金戻入額	11,000	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	11,000	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
支払延滞料	12,174	0	0	0	0	0
雑損失	35,000	0	0	0	0	0
経常外費用計	47,174	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	△ 36,174	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 714,051	△ 530,743	△ 598,121	7,302,182	△ 7,688,457	△ 1,515,139
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 714,051	△ 530,743	△ 598,121	7,302,182	△ 7,688,457	△ 1,515,139
一般正味財産期首残高						
一般正味財産期末残高						

(単位:円)

公益目的事業会計							
(公3)						共通	公益目的事業 会計合計
1 畜産生産基 盤整備及び生 産振興事業	2 畜産経営技 術向上及び生 産基盤強化事 業	3 畜産経営安 定対策事業	4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛 生対策等事業	公3共通	公3合計		
247,432,144	51,793,687	354,760,036	74,148,647	0	728,134,514	0	2,617,416,420
30,844,938	13,848,062	15,403,412	12,906,889	0	73,003,301	0	240,218,900
32,340,700	4,839,789	7,804,124	54,482,022	0	99,466,635	0	237,003,933
0	0	0	0	0	0	0	1,430,740,653
18,010,772	0	0	0	0	18,010,772	0	25,803,326
0	33,105,836	331,552,500	5,101,700	0	369,760,036	0	430,076,166
124,035,840	0	0	0	0	124,035,840	0	178,765,920
11,088,666	0	0	0	0	11,088,666	0	19,569,139
10,947,562	0	0	0	0	10,947,562	0	11,441,362
20,163,666	0	0	1,658,036	0	21,821,702	0	43,797,021
247,432,144	51,793,687	354,760,036	74,148,647	0	728,134,514	0	2,617,416,420
△ 15,647,913	△ 1,251,508	159,154	△ 1,596,421	0	△ 18,336,688	10,875,589	△ 9,654,115
0	0	0	0	0	0	0	11,000
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	11,000
0	0	0	0	0	0	0	12,174
0	0	0	0	0	0	0	35,000
0	0	0	0	0	0	0	47,174
0	0	0	0	0	0	0	△ 36,174
0	0	0	0	0	0	3,973,077	3,973,077
△ 15,647,913	△ 1,251,508	159,154	△ 1,596,421	0	△ 18,336,688	14,848,666	△ 5,717,212
0	0	0	0	0	0	0	0
△ 15,647,913	△ 1,251,508	159,154	△ 1,596,421	0	△ 18,336,688	14,848,666	△ 5,717,212

科 目	公益目的事業会計					
	(公1)	(公2)				
	1 農地中間管理 事業	1 人材育成・確 保支援事業	2 付加価値活 動支援事業	3 主要農作物 種子生産・確 保支援事業	公2共通	公2合計
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	0	26,009,628	0	5,512,000	0	31,521,628
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	△ 1,987,424	0	△ 6,377,085	0	△ 8,364,509
当期指定正味財産増減額	0	24,022,204	0	△ 865,085	0	23,157,119
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高						

(単位:円)

公益目的事業会計							
(公3)						共通	公益目的事業 会計合計
1 畜産生産基 盤整備及び生 産振興事業	2 畜産経営技 術向上及び生 産基盤強化事 業	3 畜産経営安 定対策事業	4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛 生対策等事業	公3共通	公3合計		
0	0	0	0	0	0	0	31,521,628
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	△ 8,364,509
0	0	0	0	0	0	0	23,157,119

(単位:円)

科 目	収益事業等会計					法人会計	合計
	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 糞等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,419,089	2,838,178
特定資産運用益	0	0	0	0	0	79,666	86,017
畜産振興基金運用益	0	0	0	0	0	0	6,351
退職給付引当資産運用益	0	0	0	0	0	79,666	79,666
受取賦課金	0	0	0	0	0	9,456,500	18,913,000
事業収益	144,353,395	30,804,372	1,717,317	0	176,875,084	66,000	1,911,926,743
農地売渡等収益	0	0	0	0	0	0	1,437,298,845
園芸種苗販売収益	0	0	0	0	0	0	35,858,989
畜産販売収益	144,353,395	0	0	0	144,353,395	0	155,623,395
受取手数料	0	0	0	0	0	0	28,411,815
機械リース収益	0	0	0	0	0	0	2,222,568
受取負担金	0	0	0	0	0	66,000	86,121,641
自衛防疫事業収益	0	0	0	0	0	0	43,012,150
特裁認証業務収益	0	0	0	0	0	0	9,695,689
有機認定事業収益	0	0	0	0	0	0	1,731,000
受託事業収益	0	30,804,372	1,717,317	0	32,521,689	0	111,950,651
受取補助金等	745,616	0	6,879,158	0	7,624,774	0	487,817,005
受取補助金	0	0	6,879,158	0	6,879,158	0	478,124,193
受取助成金	516,655	0	0	0	516,655	0	1,099,342
受取交付金	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	228,961	0	0	0	228,961	0	8,593,470
受取基金造成補助金等	0	0	4,885	0	4,885	0	331,557,385
受取基金造成補助金	0	0	0	0	0	0	249,441,400
受取生産者等積立金	0	0	4,885	0	4,885	0	82,115,985
期末棚卸資産	49,276,471	0	0	0	49,276,471	0	98,320,430
期末棚卸飼料	2,192,782	0	0	0	2,192,782	0	11,569,046
期末棚卸家畜	47,057,304	0	0	0	47,057,304	0	56,933,252
期末棚卸畜産物	26,385	0	0	0	26,385	0	26,385
期末棚卸ワクチン	0	0	0	0	0	0	1,989,972
期末棚卸園芸種子	0	0	0	0	0	0	27,801,775
雑収益	223,888	0	0	0	223,888	1,540	1,331,444
経常収益計	194,599,370	30,804,372	8,601,360	0	234,005,102	11,022,795	2,852,790,202

(単位:円)

科 目	収益事業等会計					法人会計	合計
	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 糞等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
(2)経常費用							
事業費	193,787,002	22,954,939	8,601,360	0	225,343,301		2,842,759,721
人件費	42,807,308	15,233,007	2,015,322	0	60,055,637		300,274,537
需用費	30,424,737	7,721,932	1,220,233	0	39,366,902		276,370,835
農地費等	0	0	0	0	0		1,430,740,653
原材料費	61,961,466	0	0	0	61,961,466		87,764,792
支払交付金等	0	0	5,365,805	0	5,365,805		435,441,971
施設等引渡処分損	0	0	0	0	0		178,765,920
減価償却費	10,558,231	0	0	0	10,558,231		30,127,370
引当金繰入額	0	0	0	0	0		11,441,362
期首棚卸資産	48,035,260	0	0	0	48,035,260		91,832,281
管理費						11,728,261	11,728,261
人件費						6,626,463	6,626,463
需用費						5,101,798	5,101,798
経常費用計	193,787,002	22,954,939	8,601,360	0	225,343,301	11,728,261	2,854,487,982
当期経常増減額	812,368	7,849,433	0	0	8,661,801	△ 705,466	△ 1,697,780
2. 経常外増減の部							
(1)経常外収益							
引当金戻入額	0	0	0	0	0	0	11,000
雑収益	0	0	0	0	0	689,800	689,800
経常外収益計	0	0	0	0	0	689,800	700,800
(2)経常外費用							
支払延滞料	0	0	0	0	0	0	12,174
雑損失	0	0	0	0	0	0	35,000
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	47,174
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	689,800	653,626
他会計振替額	0	0	0	△ 3,973,077	△ 3,973,077	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	812,368	7,849,433	0	△ 3,973,077	4,688,724	△ 15,666	△ 1,044,154
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	1,325,500	1,325,500
当期一般正味財産増減額	812,368	7,849,433	0	△ 3,973,077	4,688,724	△ 1,341,166	△ 2,369,654
一般正味財産期首残高							785,120,833
一般正味財産期末残高							782,751,179

(単位:円)

科 目	収益事業等会計					法人会計	合計
	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 雛等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	31,521,628
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 228,961	0	0	0	△ 228,961	0	△ 8,593,470
当期指定正味財産増減額	△ 228,961	0	0	0	△ 228,961	0	22,928,158
指定正味財産期首残高							62,668,782
指定正味財産期末残高							85,596,940
III 正味財産期末残高							868,348,119

## Ⅳ キャッシュ・フロー計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1 当期一般正味財産増減額	△ 2,369,654	△ 4,195,576	1,825,922
2 キャッシュ・フローへの調整額			
① 減価償却費	30,384,187	29,697,183	687,004
② 売掛金の増減額	△ 11,006,702	△ 3,378,465	△ 7,628,237
③ 未収金の増減額	△ 16,689,849	186,867,882	△ 203,557,731
④ 棚卸資産の増減額	83,261,908	△ 356,481,177	439,743,085
⑤ 貸付金の増減額	10,063,000	23,357,000	△ 13,294,000
⑥ 機械器具処分益	0	△ 44,786	44,786
⑦ その他資産の増減額	△ 105,849	107,024	△ 212,873
⑧ 引当金の増減額	△ 17,693,595	5,465,766	△ 23,159,361
⑨ 基金の増減額	△ 621,746,250	210,915,680	△ 832,661,930
⑩ 未払金の増減額	△ 314,028,139	419,775,473	△ 733,803,612
⑪ その他負債の増減額	7,164,626	△ 15,079,197	22,243,823
⑫ 指定正味財産からの振替額	△ 8,593,470	△ 7,069,994	△ 1,523,476
小計	△ 858,990,133	494,132,389	△ 1,353,122,522
3 指定正味財産増加収入			
① 補助金等収入	31,521,628	2,548,800	28,972,828
指定正味財産増加収入計	31,521,628	2,548,800	28,972,828
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 829,838,159	492,485,613	△ 1,322,323,772
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 投資活動収入			
① 基本財産取崩収入	33,100	33,100	0
② 特定資産取崩収入	986,551,600	61,738,020	924,813,580
③ 固定資産売却収入	0	44,788	△ 44,788
投資活動収入計	986,584,700	61,815,908	924,768,792
2 投資活動支出			
① 固定資産取得支出	1,814,400	27,840,438	△ 26,026,038
② 特定資産取得支出	366,875,224	284,704,150	82,171,074
投資活動支出計	368,689,624	312,544,588	56,145,036
投資活動によるキャッシュ・フロー	617,895,076	△ 250,728,680	868,623,756
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 財務活動収入			
① 借入金収入	1,119,015,636	1,060,539,160	58,476,476
財務活動収入計	1,119,015,636	1,060,539,160	58,476,476
2 財務活動支出			
① 借入金返済支出	936,669,701	1,244,742,064	△ 308,072,363
財務活動支出計	936,669,701	1,244,742,064	△ 308,072,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	182,345,935	△ 184,202,904	366,548,839
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 29,597,148	57,554,029	△ 87,151,177
VI 現金及び現金同等物の期首残高	307,099,448	249,545,419	57,554,029
VII 現金及び現金同等物の期末残高	277,502,300	307,099,448	△ 29,597,148

## V 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券については、原価法によっている。ただし、債券金額と異なる価額で取得した債券で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

ア. 家畜、畜産物、農用地、園芸種子は、個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)によっている。

イ. 飼料、ワクチンは、最終仕入原価法による原価法によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (4) 引当金の計上基準

##### ア. 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、次の方法により計上している

①個別評価・・・債権の相手方ごとに貸倒れの可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②一括評価・・・①以外の債権合計額の0.3%相当額を計上している。

##### イ. 退職給付引当金

職員の期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

##### ウ. 賃借料減額請求引当金

平成28年度の秋田県における農地中間管理事業賃借料の平均額と、公社契約の賃借料との差額を計上している。

#### (5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	350,264,800	0	33,100	350,231,700
定期預金	3,190,000	0	0	3,190,000
小 計	353,454,800	0	33,100	353,421,700
特定資産				
畜産振興基金引当資産	36,188,205	6,351	0	36,194,556
肥育経営安定基金引当資産	912,227,250	327,716,000	953,298,750	286,644,500
生産者積立資産	9,181,700	7,308,800	0	16,490,500
生産者積立準備資産	143,402,918	0	3,472,300	139,930,618
退職給付引当資産	153,446,879	656,593	29,780,550	124,322,922
緊急防疫対策引当資産	1,500,000	0	0	1,500,000
事故対策等引当資産	3,143,880	0	0	3,143,880
運営準備資産	15,934,478	0	0	15,934,478
指定正味財産資産	28,474,568	31,187,480	8,724,469	50,937,579
小 計	1,303,499,878	366,875,224	995,276,069	675,099,033
合 計	1,656,954,678	366,875,224	995,309,169	1,028,520,733

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	350,231,700	—	(350,231,700)	—
定期預金	3,190,000	—	(3,190,000)	—
小 計	353,421,700		(353,421,700)	
特定資産				
畜産振興基金引当資産	36,194,556	(36,170,122)	(24,434)	—
肥育経営安定基金引当資産	286,644,500	—	—	(286,644,500)
生産者積立資産	16,490,500	—	—	(16,490,500)
生産者積立準備資産	139,930,618	—	—	(139,930,618)
退職給付引当資産	124,322,922	—	—	(153,446,879)
緊急防疫対策引当資産	1,500,000	—	(1,500,000)	—
事故対策等引当資産	3,143,880	—	(3,143,880)	—
運営準備資産	15,934,478	—	(15,934,478)	—
指定正味財産資産	50,937,579	(49,426,818)	(1,510,761)	—
小 計	675,099,033	(85,596,940)	(22,113,553)	(596,512,497)
合 計	1,028,520,733	(85,596,940)	(375,535,253)	(596,512,497)

4. 担保に供している資産

該当なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	692,252,568	649,178,650	43,073,918
構築物	430,151,485	414,144,457	16,007,028
機械器具	60,781,760	56,537,693	4,244,067
車両運搬具	7,518,825	7,263,898	254,927
什器備品	21,782,767	17,793,391	3,989,376
草地	324,204,000	324,203,977	23
合 計	1,536,691,405	1,469,122,066	67,569,339

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
秋田県平成26年度第1回4号公債(10年)	100,231,700	103,709,200	3,477,500
政府保証 第58回地方公共団体金融機構債券(10年)	100,000,000	104,333,000	4,333,000
政府保証 第214回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	100,000,000	114,400,000	14,400,000
利附農林債 第766回(5年)	50,000,000	50,295,000	295,000
合 計	350,231,700	372,737,200	22,505,500

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
<b>受取補助金等</b>						
死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業補助金	農林水産省	0	5,290,533	5,290,533	0	
家畜生産農場清浄化支援対策事業補助金	農林水産省	0	3,929,809	3,929,809	0	
獣医師養成確保修学資金貸与事業補助金	農林水産省	0	3,020,482	3,020,482	0	
農地耕作条件改善事業交付金	東北農政局	0	56,100,000	56,100,000	0	
肉用牛肥育経営安定特別対策事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	5,322,904	5,322,904	0	
肉用牛経営安定対策補完事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	34,220,769	34,220,769	0	
肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	10,044,345	10,044,345	0	
肉用牛繁殖経営支援事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	3,806,641	3,806,641	0	
家畜防疫互助基金造成等支援事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	1,198,676	1,198,676	0	
畜産振興補助事業費補助金	地方競馬全国協会	0	7,015,000	7,015,000	0	
農地中間管理事業費補助金	秋田県	0	159,071,065	159,071,065	0	
農地売買支援事業費補助金	秋田県	0	16,964,000	16,964,000	0	
大潟村方上地区関係補助金	秋田県	0	9,334,406	9,334,406	0	
新規就農総合対策事業費補助金	秋田県	0	10,046,532	10,046,532	0	
青年就農給付金事業費補助金	秋田県	0	61,825,000	61,825,000	0	
移住就農者支援体制整備事業費補助金	秋田県	0	4,195,000	4,195,000	0	
6次産業化ネットワーク活動交付金	秋田県	0	8,970,492	8,970,492	0	
畜産環境総合整備事業費補助金	秋田県	0	67,500,000	67,500,000	0	
畜産環境総合整備事業費補助金(事業実施主体事務費)	秋田県	0	4,220,000	4,220,000	0	
乳用初妊牛育成牧場支援事業費補助金	秋田県	0	1,440,000	1,440,000	0	
自衛防疫強化対策費補助金	秋田県	0	500,860	500,860	0	
産業動物獣医師確保対策事業費補助金	秋田県	0	2,660,000	2,660,000	0	
畜産特別資金等推進指導事業補助金	(公社)中央畜産会	0	1,447,679	1,447,679	0	
地域畜産基盤維持継続緊急対策事業助成金	(公社)中央畜産会	0	562,687	562,687	0	
衛生体制強化基金事業助成金	(公社)中央畜産会	0	20,000	20,000	0	
東電原発事故農畜産物損害賠償金	秋田県食肉流通公社 秋田県畜産農業協同組合	0	116,655	116,655	0	
全共チャンピオンシップ事業肥育牛早期配置助成金	全国和牛登録協会	0	400,000	400,000	0	
小計		0	479,223,535	479,223,535	0	

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取基金造成補助金等						
肉用牛肥育経営安定特別対策事業補助金	(独)農畜産業振興機構	684,156,525	245,787,000	714,960,150	214,983,375	固定負債
肉用子牛生産者積立助成金	(独)農畜産業振興機構	4,590,850	3,654,400	0	8,245,250	固定負債
小計		688,747,375	249,441,400	714,960,150	223,228,625	
受取補助金等(指定正味財産)						
移住就農者営農開始支援事業費補助金	秋田県	0	26,009,628	1,987,424	24,022,204	指定正味財産
種苗生産供給安定化事業費補助金	秋田県	3,598	0	3,598	0	指定正味財産
原種生産体制整備事業費補助金	秋田県	25,693,135	5,512,000	6,373,487	24,831,648	指定正味財産
比内地鶏素雛供給安定化推進事業費補助金	秋田県	801,927	0	228,961	572,966	指定正味財産
寄付金	秋田県畜産物価格共済基金協会	36,170,122	0	0	36,170,122	指定正味財産
小計		62,668,782	31,521,628	8,593,470	85,596,940	
合計		751,416,157	760,186,563	1,202,777,155	308,825,565	

## 8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	8,228,330
目的たる支出による振替額	365,140
合計	8,593,470

## 9. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額 (百万円) H29.3.31現在	事業内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の 兼務等	事業上の 関係			
当法人 の役員	秋田県畜産 農業協同組 合	秋田市	732	畜産関連生 産資材購買 事業等	-	兼任1人	肥育牛の販売	1,522	-	-
							牧場用飼料購 入契約	5,446	未払金	368
"	秋田県土地 改良事業団 体連合会	秋田市	6,145	土地改良法 に基づく事 業	-	兼任1人	設計積算電算 処理業務等委 託契約	2,364	-	-
							水土里情報シ ステム利用契 約	443	-	-

10. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	307,099,448	現金預金勘定	277,502,300
預入期間が3か月を超える定期預金	0	預入期間が3か月を超える定期預金	0
現金及び現金同等物	307,099,448	現金及び現金同等物	277,502,300

(2) 重要な非資金取引

該当なし。

## VI 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
「財務諸表に対する注記」に記載

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	109,838,776	11,441,362			121,280,138
退職給付引当金	153,446,879	656,593	29,780,550		124,322,922
賃借料減額引当金	78,000			11,000	67,000

(注) 当期減少額のその他は、引当洗い替えによる戻入額である。

# Ⅶ 財 産 目 録

平成29年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	普通預金		<u>277,502,300</u>
	秋田銀行秋田駅前支店	運転資金として使用	132,037,873
	秋田銀行県庁支店	運転資金として使用	1,429,155
	秋田銀行大潟支店	運転資金として使用	597,616
	北都銀行山王支店	運転資金として使用	30,053,194
	農林中央金庫秋田支店	(公1)農地売買事業の事業資金ほか	96,757,177
	新あきた農業協同組合本店	(公3)畜産経営安定対策事業等の事業資金	16,627,285
売掛金	大仙市農家 ほか67件	(公1)農地売買事業(分割払型農地売買事業)における売掛金残額	<u>174,018,252</u>
未収金			<u>862,277,181</u>
	能代市農家 ほか 315件	(公1)農地売渡代金・賃借料、手数料等	486,914,570
	秋田県 ほか12件	(公2)補助金、受託金、貸付金等	71,258,918
	秋田県 ほか52件	(公3)種畜譲渡代金、補助金、受託金等	286,769,594
	JAあきた北 ほか13件	(収1)比内地鶏素雛販売代金	7,262,738
	中央畜産会 ほか2件	(収2)事業受託金	3,851,992
	農林水産省 ほか4件	(他1)補助金、受託金等	6,219,369
貸倒引当金	上記未収金の貸倒引当金	上記未収金に対する貸倒引当金	<b>▲ 121,280,138</b>
前払金			<u>92,970</u>
	JA秋田おぼこ ほか1件	(公3)肉用牛振興事業における機械器具(トラクター)保険料ほか	88,290
	秋田県農業共済組合連合会	(法人会計)新聞購読料の前払	4,680
預託金	自動車リサイクル料1台分	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業で所有する自動車のリサイクル料	<u>4,920</u>
仮払金			<u>21,176</u>
	大館市農家	(公1)農地賃借料の誤送金額	4,112
	AppleJapan	(公2)消耗備品代金の差額返金額	17,064
立替金			<u>108,328</u>
	日本種苗協会秋田県支部	(公2)園芸種苗生産事業における種子送料	28,723
	畜産振興対策協議会	(法人会計)他団体事務局経費	79,605
棚卸飼料			<u>11,569,046</u>
	乾草 212t、濃厚飼料 7t	(公3)肉用牛振興事業等における飼料期末在庫	9,376,264
	稲わら 33t、濃厚飼料 17.1t	(収1)肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業における購入飼料期末在庫	2,192,782
棚卸家畜			<u>56,933,252</u>
	乳用牛 30頭	(公3)乳用初妊牛育成事業における期末飼養家畜評価額	9,875,948
	肥育牛等 58頭	(収1)肥育牛実証展示事業における期末飼養家畜評価額	47,057,304
棚卸畜産物			<u>26,385</u>
		(収1)比内地鶏素雛供給等事業における販売用食肉等期末在庫	
棚卸農用地			<u>2,498,708,957</u>
	農地売買事業農用地 115.8ha	(公1)農地売買事業における期末保有農用地評価額及び農地賃借料前払額	844,122,980
	前払賃借料 2件		255,260
	大潟村方上地区農用地241.8ha		1,654,330,717
棚卸ワクチン	動物用ワクチン 7種	(公3)自衛防疫強化対策事業における購入ワクチン期末在庫	<u>1,989,972</u>
棚卸園芸種子	えだまめ 4種、すいか 4種ほか	(公2)園芸種苗生産事業における期末種子在庫評価額	<u>27,801,775</u>
貸付金			<u>33,176,000</u>
	農作業受委託事業貸付金 18件	(公2)農作業受委託促進事業における農作業受託料一括前払融資額	30,760,000
	就農支援資金貸付金 6件	(公2)就農促進サポート事業における就農支援資金貸付額	2,416,000
流動資産合計			<u>3,822,950,376</u>

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券		運用益を公益目的事業及び法人会計で使用	350,231,700
	秋田県債(10年)		100,231,700
	政府保証債(10年)		100,000,000
	政府保証債(20年)		100,000,000
	利附農林債(5年)		50,000,000
定期預金	北都銀行山王支店(2年)		3,190,000
基本財産合計			353,421,700
(2) 特定資産			
畜産振興基金引当資産	北都銀行山王支店	(公3) 事業の財源として寄付を受けた資産	36,194,556
	定期預金(1年)		36,170,122
	普通預金		24,434
肥育経営安定基金引当資産	新あきた農業協同組合本店	(公3) 肉用牛肥育経営安定特別対策事業における補てん金交付に備えた資産	286,644,500
	普通貯金		
生産者積立資産	新あきた農業協同組合本店	(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における補給金の交付に備えた資産	16,490,500
	普通貯金		
生産者積立準備資産	新あきた農業協同組合本店	(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における生産者積立金への繰入れに備えた資産	139,930,618
	普通貯金		
退職給付引当資産	北都銀行山王支店	(法人会計) 職員に対する退職金の支払に備えた資産	124,322,922
	定期預金(5年)		60,000,000
	定期預金(2年)		40,000,000
	定期預金(1年)		23,000,000
	普通預金		1,322,922
緊急防疫対策引当資産	北都銀行山王支店 普通預金	(公3) 自衛防疫強化対策事業における防疫組織強化等への助成に備えた資産	1,500,000
事故対策等引当資産	北都銀行山王支店 普通預金	(公3) 肉用牛振興事業等における事故による損失等に備えた資産	3,143,880
運営準備資産	秋田銀行県庁支店 普通預金	(公3) 肉用子牛生産者補給金制度の推進に係る資金の繰入に備えた資産	15,934,478
指定正味財産資産			50,937,579
建物附属設備	施設電気工事ほか	補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就農まるごと支援事業に使用	1,896,907
構築物	ほ場暗渠 20.4ha	補助事業により取得した資産で、(公2) 主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	13,524,536
	ビニールハウス2棟ほか	補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就農まるごと支援事業に使用	6,132,150
機械器具	色彩選別機1式、トラクタ2台ほか	補助事業により取得した資産で、(公2) 主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	11,065,114
	トラクタ3台ほか	補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就農まるごと支援事業に使用	14,950,432
	ローダー1台ほか	補助事業により取得した資産で、(収1) 比内地鶏素雛供給事業に使用	1,804,560
車両運搬具	ワゴン車1台、軽トラック 1台	補助事業により取得した資産で、(公2) 主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	521,165
	軽トラック1台	補助事業により取得した資産で、(公2) 移住就農まるごと支援事業に使用	1,042,715
特定資産合計			675,099,033

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(3)その他固定資産 建物			<u>43,073,918</u>
	牛舎、堆肥舎ほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	18,009,701
	種鶏舎、孵卵舎ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	25,064,217
構築物			<u>16,007,028</u>
	ほ場暗渠 1.2ha	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1,814,400
	簡易水道給水管 426mほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	4,334,902
	放飼場 3棟ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	9,857,726
機械器具			<u>4,244,067</u>
	除雪機 1台ほか	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	767,506
	ホイールローダー 2台ほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	765,025
	孵卵器一式ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	2,711,536
車両運搬具			<u>254,927</u>
	トラクタ 1台	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1
	ドーザー 1台	(公3)肉用牛振興事業等に使用	1
	動力運搬車	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	254,925
什器備品			<u>3,989,376</u>
	本社電話設備ほか	公益目的事業、収益事業等及び法人会計で使用	2,635,106
	灯油タンク1基	(公2)主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1
	FF式ストーブ 1台ほか	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	90,319
	蒸気消毒器 1台ほか	(公3)死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業等に使用	2
	洗卵選別機 1台ほか	(収1)比内地鶏素雛供給等事業に使用	1,263,948
草地	造成、整備、改良 70ha	(公3)肉用牛振興振興事業と(収1)肥育牛実証展示事業で共有して使用	<u>23</u>
預入保証金	裁判所供託金	(公3)家畜導入事業未収金に係る債務者の資産を仮差し押さえるための供託金	<u>8,000,000</u>
外部出資金			<u>25,690,000</u>
	全国農地保有合理化協会	債務保証事業に係る出資金	350,000
	秋田県農業信用基金協会	農業近代化資金 975口、一般資金 879口	18,540,000
	中央畜産会	地方会員活動支援推進基金預け金 9口	900,000
	全国肉用牛振興基金協会	入会預け金 59口	5,900,000
その他固定資産合計			<u>101,259,339</u>
固定資産合計			1,129,780,072
資産の部 合計			4,952,730,448

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	北都銀行山王支店	運転資金として借入	60,000,000
未払金			300,934,135
	大仙市農家 ほか79件	(公1) 農地買入代金、業務委託費等	119,840,930
	(株)秋田クボタ ほか20件	(公2) 工事代金、燃料費、通信運搬費等	12,793,410
	(株)岡田製作所 ほか117件	(公3) 工事代金、支払補助金、委託費等	120,022,013
	JA秋田おばこ ほか15件	(収1) 購入飼料代金、消耗品代金等	6,524,841
	職員2名 ほか13件	(法人会計) 職員退職金、社会保険料、法人税	41,752,941
預り金			2,616,381
	秋田市農家 ほか19件分	(公1) 公社が支払う農地賃借料のうち地主の名義変更による振込不能額の一時預かり	1,676,387
	公社役職員	(法人会計) 社会保険料等の個人負担額	939,994
前受金	仙北市農家 1件	(公3) 受取負担金等の次年度分	25,920
仮受金			34,959,493
	秋田県 1件	(公1) 受取補助金の不要額返還分	24,934,935
	農林水産省 2件	(公3) 受取補助金の不要額返還分	2,387,658
	交付契約 2,086頭分	(公3) 畜産経営安定対策事業における契約手数料及び基金収入の次年度繰入分他	7,636,900
流動負債合計			398,535,929
2. 固定負債			
長期借入金			3,091,451,899
農用地売買事業借入金	全国農地保有合理化協会	(公1) 農地売買事業における農用地の取得、前払賃借料の支払のための借入れ	1,391,389,182
大潟村方上地区農地借入金	秋田県	(公1) 大潟村方上地区農地の取得・整備のための借入れ	1,654,330,717
農作業受委託事業借入金	全国農地保有合理化協会	(公2) 農作業受委託事業前払融資のための借入れ	30,760,000
就農支援資金借入金	秋田県	(公2) 就農促進サポート事業における就農支援資金貸付のための借入れ	14,972,000
引当金			124,389,922
退職給付引当金	職員に対するもの	(法人会計) 職員に対する退職金の支払に備えるため	124,322,922
賃借料減額請求引当金	前払賃借料に対するもの	(公1) 農地賃借事業における前払賃借料の減額請求に備えるため	67,000
基金			443,065,618
肉用牛肥育経営安定基金		(公3) 肉用牛肥育経営安定特別対策事業における補てん金交付に備えるため	286,644,500
生産者積立金		(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における補給金の交付に備えるため	16,490,500
生産者積立準備金		(公3) 肉用子牛生産者補給金制度における生産者積立金への繰入れに備えるため	139,930,618
長期預り金			26,938,961
受入保証金	大仙市農家 ほか67件	(公1) 農地売買等事業における分割払型農地売買契約に係る預り保証金	26,901,170
貸付財源預り金	就農支援資金貸付金に係るもの	(公2) 就農促進サポート事業における就農支援資金貸付金に係る延滞料等の預り金	37,791
固定負債合計			3,685,846,400
負債の部 合計			4,084,382,329
正味財産			868,348,119

# 監 査 報 告 書

平成29年6月5日

公益社団法人 秋田県農業公社  
理事長 三 浦 庄 助 様

公益社団法人 秋田県農業公社

監事 米 森 萬 壽   
監事 崎 川 知   
監事 坂 井 照 重 

私たち監事は、平成28年度の事業報告及び財務諸表等について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

公益社団法人秋田県農業公社 出資団体一覧

(平成29年3月31日現在)

(単位:千円)

団体名	出資金額
秋田県	515,000
全国農業協同組合連合会	56,200
秋田県畜産農業協同組合	8,200
公益社団法人秋田県獣医師会	4,000
秋田県畜産技術者連盟	4,000
秋田県養鶏協会	4,000
秋田県酪農連盟	4,000
秋田県家畜自衛防疫協議会	4,000
かづの農業協同組合	1,000
秋田しんせい農業協同組合	2,000
鹿角市	7,700
小坂町	8,300
大館市	8,800
北秋田市	16,800
上小阿仁村	2,200
能代市	6,500
三種町	4,800
八峰町	4,100
藤里町	3,100
秋田市	12,500
男鹿市	4,900
潟上市	800
五城目町	1,900
八郎潟町	200
井川町	1,600
大潟村	200
由利本荘市	35,300
にかほ市	10,300
大仙市	22,600
仙北市	9,200
美郷町	6,100
横手市	17,000
湯沢市	9,900
羽後町	5,800
東成瀬村	3,000
出資金額合計	806,000